

創刊号

平成5年5月

編集・発行

新津市教育委員会

Enjoy Today

4月30日に市民大学が開校

人生を心豊かに潤すための生涯学習の場として、新津市民大学の入学式を視聴覚ホールで挙行了しました。

学習テーマや講師も新津の地域性にこだわりのながら、講義のほか見学や実習などの方法を取り入れています。

大学の名にふさわしく、セミナーによっては5倍の競争の中から選ばれた人たちのうれしそうな顔、顔……。

学習を通してすばらしい「地域学」の開花が期待されます。



このたび、新たに生涯学習の情報紙を定期的に発行することになり、未来を拓くすばらしい生活を期待して、今日も楽しく「エンジョイ・トゥデイ」と名付けました。私達は、毎日、忙しく働いていますが、自由時間をうまく活用すれば趣味をもち、あるいは、スポーツ・レクリエーション活動や文化的活動、ボランティア活動等に参加することによって、目的を達成する楽しさや、物を創造する喜びを味わうことができます。

四月三十日に開講しました市民大学も、セミナーによっては、定員の五倍もの応募がありました。実験や実習での人数制限、個人使用の器具や輸送人員の限度などから、止むを得ず抽選をさせていただきました。ただ、市民の皆様の学習に対する関心の高さに心強いものを感じております。

生涯学習は、私達それぞれが、人間として、生きがいのある人生を送ることができるよう生涯にわたり、学び、活動することです。学習に参加することが、友達の輪が広がり、より良い自分を目指すことが可能となります。

そして、私達一人ひとりの生活の向上を育むだけでなく、お互いが啓発し合って、地域も一層明るく豊かなものになるでしょう。新津には、丘陵があり、豊かな川があり、美田や園芸を生んだ平野が広がっています。人の情感に訴える花と、水と、そして、古代からの歴史遺産があります。

この、恵まれた風土を生かしながら、新津が持っている固有の文化を掘り起こし、振興を図って行くために「新津地域学」の推進を図られようとしています。

これは、学者のかたがたによる学問と異なり、市民の皆さんが、時には講師に、あるいは受講生になつて、市民生活の発展に寄与しようとするものです。

この「エンジョイ・トゥデイ」は、生涯学習の情報伝達の運びやとして、市民の皆さんの寄稿を中心にして、学び合いの仲立ちをしたいと思っています。

末永くご愛読下さいますようお願いいたします。発行に寄せることばといたします。



発刊によせて

新津市長 小林 一三